



写真家：和田光弘氏による

冬物語・写真教室と北海道オホーツク

2012年2月4日(土) 22:00 (ズームアイ出発) = 東北自動車道 = 十和田湖着 (2月5日 AM10:00) = 十和田湖周遊
16:00より講習会および撮影会〜 **宿泊先：十和田湖グランドホテル**

厳冬の十和田湖。モノトーンの世界にも、ファインダーを覗けば、見えてくる被写体があります。十和田市出身の写真家「和田光弘」氏を講師に迎え、遊覧船でいつもの運航コースとは違うコースで十和田湖を遊覧しながら、「冬の十和田湖」を撮影します。夜には、良和だこ冬物語の冬花火の撮影にもチャレンジします



十和田湖冬物語特設会場で開催される北東北最大級の雪祭。期間中は【津軽三味線ライブ】や【ハネト体験】、【なまはげ】といったステージイベントの他にも、青森・秋田の地産品の数々が味わえる【雪灯り横町】、【かまくらBAR】、【雪のすべり台】、【十和田湖畔温泉足湯】、【あったか冬のエコステーション】等の施設が目白押し！ 夜には冬花火も上がり、冬の十和田湖畔を盛り上げます。

2月6日(月) 800 船上撮影会〜 14:00十和田湖出発 = 青森(フェリー)乗船〜函館 **車中泊**

2月7日(火) 函館 = 札幌<雪まつり・ライトアップ>

札幌市内・東横イン泊

2月8日(水) 鶴居村 丹頂鶴の撮影(14時) **車中泊** ~ 9日(9時)
毎年12月から2月には200羽前後のタンチョウが集まる
・菊池農場。夕暮れ時、鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリから、タンチョウのねぐらへ帰るときに飛ぶルートのため、夕日をバックに撮影する



2月9日

給餌9:00後
羅白へ出発
羅白泊



音羽橋を眺める丘

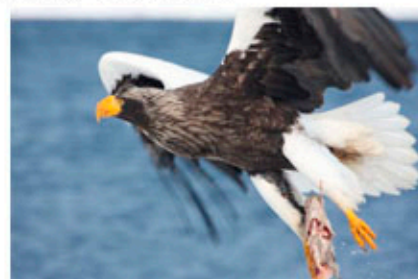
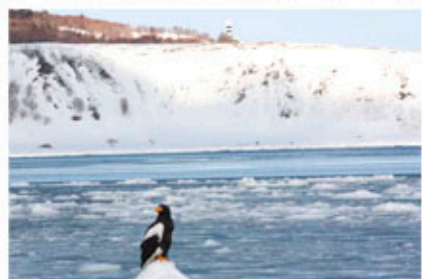
知る人ぞ知る、隠れたポイント。冬期間は除雪していないことが多いため、歩いて行くしかないが、ここから見る音羽橋は、ねぐらと周囲の様子がよくわかるポイント。

羅白の宿まるみ(観光船「アルラン」でホエールウォッチング)泊

2月10日(金) 羅白

ネイチャークルーズ(流氷&バードウォッチング)約2時間半のクルージング

世界自然遺産「知床」その生態系に豊富な栄養分をもたらす海を覆う流氷の訪れ、その上で羽を休める天然記念物のワシたち、出産を迎えるゴマファザランなど普段目にしたことのない雄大な世界の撮影です。



羅白から釧路→帯広へ(途中、サラブレッド撮影や列車の撮影) **帯広(東横イン)泊**

2月11日(土) 帯広 → **(青森駅正面口東横イン)泊**

2月12日(日) 青森 → 静岡着

ご案内：撮影時は非常に冷えますので防寒の準備をお願いします。

宿泊はご案内の通りですが車中泊もありますので疲れないように毛布などお持ち下さい。

(参加費) 撮影会・クルージング・税込 **75,000円**